

【北海道】石狩川上流の減災に関する取組の実施状況

小中学生を中心とした石狩川の洪水の特徴を踏まえた防災教育の実施

- 石狩川上流減災対策委員会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、防災学習（出前講座）を実施。
- 旭川市近文小学校4年～6年生が防災について学ぶことを目的に、「降雨体験機」による災害時の雨の体験、防災知識を得るための「防災〇×クイズ」、ハンディキャップを負った人の避難を想定した「避難シミュレーション」、災害が起こったことを想定して事前に考える「防災ディスカッション」を行った。また、「川の模型実験機」を使用して川の特性と治水事業の必要性などについて学んだ。

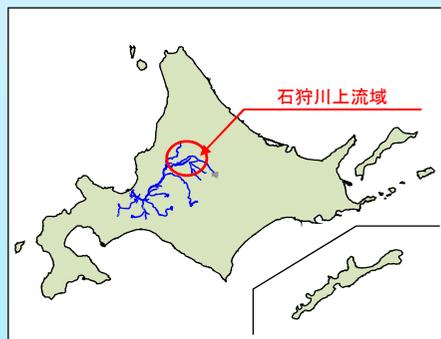
実施日：平成29年7月11日（火）

場所：旭川市立近文小学校
（旭川市緑町17丁目）

参加機関：旭川市立近文小学校、旭川開発建設部

参加人数：4年生 74名、5年生 81名 6年生 84名

実施内容：降雨体験機、防災〇×クイズ、
避難シミュレーション、防災ディスカッション、
川の模型実験



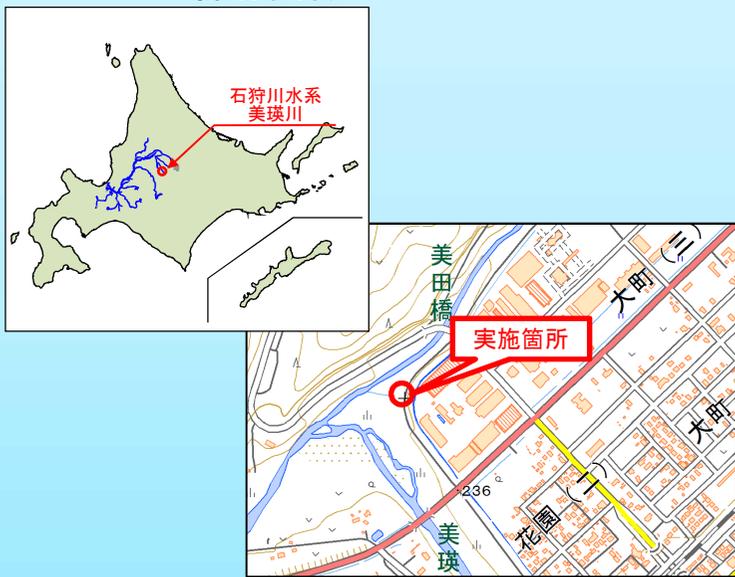
避難シミュレーション及び降雨体験の状況

【北海道】石狩川上流の減災に関する取組の実施状況

関係機関・地域住民等を対象とした水防災に関する訓練を実施

- 石狩川上流減災対策委員会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、地域防災力の向上を目的とした排水ポンプパッケージ操作訓練を実施。
- 平成28年8月洪水で水位の急上昇が発生した石狩川水系美瑛川的美瑛第2排水ひ門において、大雨による増水で樋門が閉扉した状況を想定し、排水ポンプパッケージを使用した内水排除訓練を実施。
訓練は、旭川開発建設部で実施し、美瑛町、災害協定業者、JA美瑛が合同で実施。

日 時：平成29年8月1日（火）
場 所：石狩川水系美瑛川
美瑛第2排水ひ門地先
参加機関：美瑛町（3名）、JA美瑛（2名）、
災害協定業者（10名）、
旭川開発建設部（18名）
訓練内容：排水ポンプパッケージの
操作訓練



開会挨拶



資機材及び操作説明



排水ポンプ設置作業



排水ポンプ設置状況

排水ポンプパッケージ操作訓練実施状況